

第9回 (一社) 電力需給調整力取引所 運営委員会 議事録

1. 日 時:2025年10月2日(木)13:10~13:40

2. 場 所:オンライン開催

3. 委員一覧(出席者):

	氏	名	所 属
	跡上	勝久	九州電力送配電(株)
			系統技術本部 運用計画グループ 課長
	綾田	真	四国電力送配電(株)
			企画部 副部長 兼 技術計画グループリーダー
	岡田	怜	東京電力パワーグリッド(株)
			系統運用部 広域給電グループマネージャー
	小柳津	政勝	東北電力ネットワーク(株)
			電力システム部 中央給電指令所 調査役
	鹿野	祐介	関西電力(株)
			エネルギー需給本部 電力取引グループ チーフマネジャー
	ЛП	公一	一般社団法人エネルギーリソースアグリゲーション事業協会
			会長理事
	川﨑	斉司	大阪ガス(株)
	(代理:出	井 良明)	電力事業部 電力事業推進部 市場取引チーム マネジャー
	工藤	芳揮	旭化成(株)
			エネルギー戦略推進部 エネルギーセンターグループ グループ長
	新谷	宏治	北海道電力ネットワーク(株)
			工務部 広域システムグループリーダー
0	菅原	健一	中部電力パワーグリッド(株)
			系統運用部 給電計画グループ グループ長
	杉原	健一	(株) J E R A
	12 //11		販売統括部 需給改革推進部 市場制度ユニット ユニット長
	高間	康弘	関西電力送配電(株)
			系統運用部 給電制度グループ チーフマネジャー
	中村	和平	北陸電力送配電(株)
			電力流通部 広域運用チーム 統括課長
	鳴瀧	匡彦	東京ガス(株)
			電力事業部電力トレーディンググループマネージャー
	平尾	宏明	一般社団法人エネルギーリソースアグリゲーション事業協会
			副会長理事
	増岡	裕樹	中国電力ネットワーク(株)
			企画部 市場整備グループ マネージャー

※五十音順、敬称略、◎は委員長、○は副委員長



4. 議 題:

- (1) 今後の売買手数料単価について
- (2) 2027 年度以降の MMS のシステム改修について
- (3) HP 上の公表情報の充実に向けた取り組みについて
- (4)取引規程類の改定に係る意見募集および説明会について(2026年3月改定予定)



5. 議事内容:

(1) 今後の売買手数料単価について

事務局より今後の売買手数料単価について説明があり、①至近の約定実績および見通し、②売買手数料単価見直しの検討スケジュール、③現時点での 2026 年度売買手数料単価想定について、運営委員会としての意見、提言を確認した。

- 出 井 代 理:2026年度売買手数料単価を想定するにあたり、本日の資料上では、いったん 2025年度の AkW 約定量の推定実績を諸元として示している点、承知した。2026年度の約定量の想定においては、週間商品の前日取引化、30分単位化に伴う影響、また原則として今年度限りと認識している揚水随意契約や自然体余力の控除等の募集量削減に向けた施策を十分に考慮のうえ、次回以降の委員会にて提示いただきたい。なお、週間商品の前日取引化は、2026年4月1日以降を対象とする施策ではなく、MMS のシステム切り替えに伴い3月14日受渡分から適用されると認識している。したがって、2025年度の推定実績の算定においても影響が及ぶことから、留意いただきたい。
- 事務 局: 2026 年度からは週間商品の前日取引化等の施策が開始されるが、一方で 2026 年度における制度検討はこれから国の審議会で議論されるものと認識。よって、様々なファクターを踏まえ、総合的に検討する必要があると認識している。現時点では、必要な情報が十分に揃っていないことから 2025 年度の推定値でいったんおいているところであるが、2026 年度売買手数料単価を提示する際には、算定諸元を明示させていただく。また、2025 年度の推定実績を算定するにあたり考慮すべき事項について、承知した。
- 菅原委員長:本日は、事務局からの共有の位置づけではあるが、引き続き内容を精査のうえ、 必要に応じて見直しを行い、また、期中で手数料単価を見直す場合は、次回の運 営委員会に意見募集の案を示されたい。



(2) 2027 年度以降の MMS のシステム改修について

事務局より 2027 年度以降の MMS のシステム改修について説明があり、制度対応案件、市場運営に資する機能の洗い出しを行っているところ、運営委員会としての意見、提言を確認した。

- ・ 現在、小委で議論中の案件を含め制度対応として検討が必要な案件や、制度対応案件とは別に、 市場運営に資する機能(※)の洗い出しを実施中。
 - ※ 市場活性化に繋がる、市場運営の効率化が図れる、誤操作防止、リスク回避、など
- ・ 委員の皆さまからもご意見があれば、ご提案いただきたい。 <制度対応案件(全項目とも実施判断は検討結果を踏まえ別途実施)>
- ① 異常時対応調整力(ポンプ遮断等)の商品化
- ② 【起動費事後精算】不落ブロックの精算
- ③ 【一次~三次①前日取引化】応札商品の偏り問題への恒久対策
- ④ 【落札電源の実受給断面における経済差替の運用見直し】経済差替によって生じた利益の事後 精算について
- ⑤ 【加重平均単価入札時における部分約定時の運用見直し】持ち下げ供出時の部分約定回避のための加重平均単価入札時の事後精算について

菅 原 委 員 長:ご意見がないため、以上とさせていただく。事務局の提案について、意見があれば事務局まで報告いただきたい。

(3) HP 上の公表情報の充実に向けた取り組みについて

事務局より HP 上の公表情報の充実に向けた取り組みについて以下の共有があった。

- ・EPRX では、市場取引の理解醸成、また市場の一層の活性化を図る目的として、HP の公表情報の充実に取り組んでいるところ。
- ・今後も更なる公表情報の充実を推進するため、取引実績の追加項目や HP への追加掲載情報等について、運営委員会にて意見募集を行った結果を踏まえ、取引実績の追加項目およびグラフ表示の機能追加を進める方針を決定し、2025 年 10 月 1 日に公表した。

菅 原 委 員 長:ご意見がないため、以上とさせていただく。計画に遅延なく対応した事務局に感謝を申し上げる。



(4) 取引規程類の改定に係る意見募集および説明会について(2026年3月改定予定)

事務局より取引規程類の改定について以下の共有があった。

- ・ 国の審議会における整理事項の反映を中心に、2026年3月14日付の取引規程類(取引規程および取引ガイド)の改定に向けて、作業・調整を行っているところ。
- ・ 取引規程類の改定内容を取りまとめたため、10月2日から、EPRXのホームページにおいて 意見募集(パブリックコメント)を開始した。

・ また、意見募集の内容を中心に、取引規程説明会(10月17日開催)において説明予定。

菅 原 委 員 長:ご意見がないため、以上とさせていただく。本日は、事務局からの共有につき、 委員の皆様においては、対応方針についてご認識いただきたい。

菅原委員長:以上をもって、本日の議事を終了する。

以上